

(1) 学科、専攻ごとの名称および教育研究上の目的

(目的)

第1条 本学は、一般教養を重んじつつ、生活に関する学問、技能を修得させ、^{はたら}活く頭、^{いそ}勤しむ^{もろて}双手、^{ひろ}寛き心の3H精神を体して社会の進歩に貢献できる人材を育成することを目的とする。

2 学科または専攻の目的は次のとおりとする。

生活	食物栄養専攻	食環境への問題意識と健康の理念をふまえた幅広く応用力のある知識と、洗練された大量調理の技術を習得させ、現場で活躍できる心豊かな栄養士を育成する。
学科	児童生活専攻	乳幼児期の生活・教育に関する本質や原理を学ぶと共に、専門的な知識や技術・工夫する力を身につけ、「心の教育」を目指す思いやりのある保育者を育成する。
	臨床検査学科	教養が深く人間性豊かで、医学の基礎から先端医療に関する専門知識と技能をもつ臨床検査技師を育成する。
専攻	児童生活専攻	子どもたちの生活に関する専門的、学際的な知識を深め、総合的な判断力・実践力を持つと同時に保護者に対する保育指導や子育て支援ができる心豊かな保育士を育成する。